



浦島伝説

今年もAKB

昨年度、「してはいけないことは絶対にしない」「しなければならないことはちゃんとする」ことを守るために、AKB48にちなんで、「A」「K」「B」のそれぞれに目標をあてはめ、教室に掲げました。そのおかげでしょうか、元祖AKBは日本レコード大賞を獲得するなどの大活躍をみせました。

しかし、詫中AKBはなかなか成長しないままに1年間を終えてしまいました。そこで、今年も引き続き“AKB353”を掲げ、年間を通して生徒一人一人が意識して行動できるようにしていきたいと思ひます。

A 1年生の元気のいいあいさつが響いています。友達や先生方だけでなく、地域の人にも積極的にあいさつをしましょう。

“さわやかなあいさつ”をしっかりと発信してください。

K 今年は大下歯科から中学校までの“タートルストリート”の1列を徹底したいと思ひます。交通ルールやマナーを守ることは、自分だけでなく相手の命を守ることにともつながります。

B 学生カバンを持たずに登校する人を見受けます。また、自転車の前カゴの中にカバンを入れている人もいます。安全のためにもカバンは自転車の荷台にしっかりくくりつけてください。

AKB 353

A あいさつ・「ありがとう」

K 交通ルール・マナー

B バッグ・制服のボタン

再確認！ 頭髪のきまり 今年はオリンピックイヤー。その出場権を得るための熱い戦いが繰り広げられています。最近では、水泳で3大会連続金メダルを狙う北島康介選手が代表に選ばれ、注目を浴びました。スポーツの世界では、必ずルールがあり、それを守るからこそ白熱したゲームが展開されます。また、それを裁く審判に従わなければ、退場になることもあります。その一方で、より一層おもしろくするために、ルールが変更されることもよくあります。以前、スキーのジャンプや柔道などで日本人が不利になるようなルール変更もありましたが、それに文句を言うのではなく、そのルールに基づいた工夫が見られました。“フェアプレー”こそが、スポーツマンシップの原点です。

さて、今日の全校集会で、生徒指導の横田義崇先生と南靖子先生から頭髪のきまりについての話がありました。これまで明確になっていなかった基準をきちんとしたり最近の生徒の実態を見て変更したりした内容を確認しました。「そんな細かいところまで言わなくても」「去年と違うやん」と感じた人がいるかもしれません。でも、詫間中学校に在籍するからには絶対に守ってもらわなければなりません。また、以前に保護者から「詫間中学校は他の学校に比べて厳しい」という声もありましたが、厳しいところもあれば、ゆるやかなこともあります。前髪の長さの基準、夏服の長袖や冬のネックウォーマーの許可などが、これにあてはまります。

「これくらい」という自分勝手な判断をしないでください。自分が所属する集団のルールを守ることは当たり前のことです。



<プレゼンを使って説明する様子>

全国学力・学習状況調査

文部科学省では、全国的に子どもたちの学力状況を把握するために、小学校6年生と中学校3年生を対象に、平成19年度から実施しています。調査日は、4月20日に最も近い火曜日とされているため、今年は明日4月17日に実施されます。昨年度は、東日本大震災の影響で、4月に一斉実施することができなかったため、今年が2年ぶりの調査となります。これまでは、国語と数学の2教科で、「A問題：主として知識に関する問題」と「B問題：主として活用に関する問題」に分かれて、それぞれ2時間ずつ実施していましたが、今年から新たに理科が加わり、この2つを一体的に問う問題として1時間実施します。さらに生活習慣や学習環境等に関する質問紙調査も行います。調査結果については、後日個人票が提供されます。